



社会福祉法人
勝央町社会福祉協議会

こんにちは!

社協です。

VOL

22

【発行日】
令和6年7月1日



町民総参加で地域まるごと幸せに。住民の皆さんとともに歩む。



え〜がん!
筋トレ教室
の様子

第7回

フード & ライフドライズ

食品などのおすそ分けを行います

とき

令和6年 **8月3日(土)** **4日(日)**
9:00～12:00(両日とも)

ところ

**勝央町社会福祉協議会 北側
(屋外)**

ご家庭で
食べきれない食品など
提供いただけませんか?
当日来るのが難しい
方はご相談下さい

【受入期間】 令和6年7月29日～8月2日 10:00～16:00

【受入場所】 勝央町社会福祉協議会

ご寄付していただきたいもの

お米、野菜類、缶詰、保存食品
乾麺(うどん・そばなど)
生活用品

お願い

賞味期限が1か月以上あるもの
未開封のもの、常温保存できるもの
※生鮮食品はご相談ください

●お問い合わせ／勝央町ボランティア連絡協議会事務局(勝央町社会福祉協議会)
☎38-2160 《担当》船曳・神田

発行

社会福祉法人 勝央町社会福祉協議会

〒709-4334 岡山県勝田郡勝央町平242-1(勝央町総合保健福祉センター内)
Tel. 0868-38-2160 Fax. 0868-38-2270 URL. <http://www.shoo-shakyo.jp/>



広報紙の発行には赤い羽根共同募金の配分金の一部を活用させていただいております。

令和6年度 事業計画

- 令和5年度は、新型コロナウイルス感染症対策に一定の区切りがつけられ、徐々にではありますが、普段の生活を取り戻していく年になりました。こうした中、勝央町社会福祉協議会は、勝央町地域包括支援センターと同一事務所での業務を開始しました。
- 令和6年度は、引き続き、地域包括支援センター職員と高齢者福祉に関する情報の共有を図るとともに、高齢者福祉業務を協働で行い、地域住民の福祉の向上に努めていきます。また、生活福祉資金新型コロナウイルス特例貸付の償還が令和5年1月から始まりましたが、物価の高騰等により生活資金でお悩みの方が安定した生活を送れるように相談支援体制をより充実していきます。
- さらに、社会福祉協議会の基盤強化を図るため、他町村の経営状況を調査し、それらを基に行政の担当部署と検討会を行っていきます。勝央町社会福祉協議会は、「町民総参加で地域丸ごと幸せに」をスローガンに、福祉的援助を必要とする人々が社会から疎外されないことがないように、地域住民、関係機関、団体等との連携強化に努め、地域福祉活動の推進を図りながら、だれもが安心して生活することができる町づくりの実現を目指します。
- ①地域福祉の推進

○ふれあいサロン活動の推進および活動支援

○福祉推進委員研修会の開催

○福祉レクリエーション講習会の開催ならびに出前講座の実施

○福祉用具・レクリエーション道具等の貸出

○福祉講演会の開催

○ファミリーサポートセンター事業（生活援助型）の実施

○生活支援体制整備事業の実施

○勝央町社会福祉法人連絡会（勝央町福祉ネット金時）の事務局
- ②高齢者福祉の推進

○敬老会の開催

○高齢者支援体制の強化

○グラウンドゴルフ大会・囲碁ボール大会の開催

○勝央町老人クラブ連合会の事務局

○勝央町ひとり暮らし友の会の事務局

○え〜がん！ 筋トレ教室の実施

○配食サービスの実施

○健康麻雀交流会の開催
- ③児童・青少年福祉の推進

○福祉体験出前講座の実施

○夏のボランティア体験事業の実施

○ボランティア協力校の指定(町内の4小中高校)
- ④障害者福祉の推進

○勝央町身体障害者福祉協会の事務局
- ⑤生活困窮者への支援

○生活福祉資金貸付事業の実施

○相談支援体制強化推進事業の実施

○緊急支援用食料の備蓄
- ⑥権利擁護事業の推進

○日常生活自立支援事業の実施

○美勝英権利擁護センターへの参加
- ⑦ボランティア活動の振興

○災害時のボランティア養成講座の開催

○ボランティア保険への加入

○勝央町ボランティア連絡協議会の事務局
- ⑧広報活動の推進

○社協広報紙の発行（年3回）

○ホームページの更新
- ⑨介護保険事業

○地域密着型通所介護事業の実施（要介護1～5を対象）

○第一号介護予防通所サービスの実施（要支援1、2を対象）
- ⑩社会福祉協議会の基盤強化

○会員増加運動の推進

○社協組織体制の強化
- ⑪その他

○赤い羽根共同募金運動の実施

○勝央町遺族会の事務局（忠霊塔清掃を含む）

○葬儀用品等販売事業



令和5年度 決算報告

5月27日理事会、6月17日評議員会を開催し、令和5年度の事業報告、一般会計収支決算などが承認されました。令和5年度の決算については次のとおりです。

一般会計 133,977,742円	
収入	支出
会費	人件費
寄付金	事業費
補助金	事務費
受託金	助成金
事業収入	その他
介護保険収入	当期末支払支出残高
その他	
前期末支払資金残高	

令和5年度 事業報告

令和5年4月より勝央町地域包括支援センターと同一事務所で業務を開始しました。令和5年度においても「町民のみなさまのご協力のもと、誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現を目指して、各種事業に取り組みました。

法人運営事業

☐ 理事会、評議員会等各種会議の開催

☐ 会員増加運動の推進

☐ 社協組織体制の強化

☐ 広報活動の実施（社協広報紙の発行、ホームページの更新など）

地域福祉推進事業

☐ ふれあいサロン活動の推進および活動支援

☐ 福祉用具・レクリエーション道具等の貸出

☐ 敬老会の開催（記念品配布）

☐ グラウンドゴルフ大会・囲碁ボール大会の開催

☐ 写真で見る地域福祉活動展の開催

☐ 健康麻雀交流会の開催

☐ 災害時のボランティア養成講座の開催

☐ 福祉講演会の開催

☐ 福祉レクリエーション講習会の開催

☐ 配食サービスの実施

☐ 福祉体験出前講座の実施

☐ ボランティア協力校の指定（町内の4小中高校）

☐ 緊急支援用食料の備蓄

☐ ボランティア保険への加入

☐ 赤い羽根共同募金運動の実施

☐ 各種団体の事務局※

受託事業

[勝央町からの受託]

☐ ファミリーサポートセンター事業（生活援助型）

☐ 生活支援体制整備事業

☐ え〜がん！ 筋トレ教室事業

☐ 町内忠霊塔清掃事業

[岡山県社会福祉協議会からの受託]

☐ 生活福祉資金貸付事業

☐ 日常生活自立支援事業

介護保険事業

☐ 地域密着型通所介護事業（要介護1～5を対象）

☐ 第一号介護予防通所サービス（要支援1、2を対象）

収益事業

☐ 葬儀用品等販売事業

※勝央町老人クラブ連合会、勝央町ひとり暮らし友の会、勝央町身体障害者福祉協会、勝央町ボランティア連絡協議会、勝央町遺族会、勝央町社会福祉法人連絡会



生活支援コーディネーター通信

健康麻雀交流会

大好評開催中の健康麻雀交流会、7～9月は月2回開催します。

日時：★経験者限定

7月10日(水) 9時30分～12時

8月21日(水) 9時30分～12時

9月11日(水) 9時30分～12時

★初心者・経験者

7月24日(水) 9時30分～12時

8月28日(水) 9時30分～12時

9月25日(水) 9時30分～12時

場所：勝央町総合保健福祉センター 1階食堂 定員：24名(勝央町在住の方)

参加費：無料 申込締切：各開催日の1週間前までにお願いします



え～がん! 筋トレ教室通信

勝央町からの委託を受けて、『え～がん!筋トレ教室』を開始して2回目の春を迎えました!『え～がん!筋トレ教室』では、毎週木曜日に認知症や閉じこもり防止など介護予防になる活動を行っています。利用者の方からは『年を感じるわあ～』との声もありますが、午前中は運動や体操、午後は脳トレやレクリエーションと活発に時間を過ごしています。また、1週間が待ち遠しいとお声を聴くと職員も励みになります。サポーターさんやボランティアの方に支えていただきながら、色々なことに一緒にチャレンジしましょう。興味をお持ちいただいた方は社会福祉協議会、または地域包括支援センターまでご連絡ください。



敬老会

令和6年度の敬老会は前年度と同様に下記の通りとなりました。

1. 旧町村単位より小さい単位(ふれあいの会単位)で開催します。ただし、開催単位および開催有無は地区に委ねます。(地区によっては記念品配布のみとなる場合もあります)

2. 地区の既存の事業と組み合わせての開催も可能とするため、開催日は幅をもたせることができます。ただし、社会福祉協議会からの記念品は敬老の日頃に地区の役員さんへお渡しします。なお、本年度の敬老対象者は、**昭和23年4月1日以前に生まれた方**となります。



福祉レクリエーション講習会を開催しました

3月18日、福祉レクリエーション講習会を岡山市レクリエーション協会の鷹取良枝さんを講師に約4年振りに開催しました。前半は音楽に合わせての体操を行いました。ジャンケンもしながらの体操で脳トレにもなりました。後半は棒サッカーを行いました。フラフープの輪を目指して棒が振り回され、ボールがあっちへ行ったり、こっちへ行ったり大盛り上がりとなりました。最後に参加者のみなさんへミニプランターを配って会は終了しました。



福祉推進委員研修会を開催しました

4月30日、福祉推進委員研修会兼ファミリーサポートセンター提供会員研修会を開催しました。あそびの工房もくもく屋の田川雅規さんを講師にお招きして、「ゴールデンウィーク前に聴きたい～ふくしふくしない福祉の話～」と題して講演していただきました。地域での孤立防止のための仕組みづくりに推進委員やファミサポ提供会員が必要なこと、また社協や行政職員でないからこそ活躍できること、などを面白おかしくお話いただきました。「不安になると人はよくしゃべる」、「貯めた割りばしを使わない人の話」など福祉には関係なさそうな話も交えながら笑顔の絶えない研修会となりました。



夏のボランティア体験

夏のボランティア体験(夏ボラ)とは、夏休み期間中に、福祉施設の協力のもと、学生等にボランティアの場を提供し、その体験を通じて、福祉への理解を深めるとともに、新しい発見や「ともに生きていく」視点について考える機会を提供する事業です。令和6年度も中学3年生以上を対象に、下記施設のご協力のもと夏ボラを開催します。



ご協力いただける施設(順不同、敬称略)

- ①高齢者関係／勝央苑、さとう記念病院老人保健施設、あかり、デイサービス出雲岬、グループホームたいら金時、勝央町社会福祉協議会
- ②障害者関係／きずな
- ③乳幼児関係／勝間田保育園、植月保育園、吉野保育園、古吉野保育園、高取保育園、子育て広場ちゃお!
- ④医療関係／さとう記念病院

地域福祉の推進、福祉のまちづくりにご協力ください！！

社協会員加入のお願い

勝央町社会福祉協議会（社協）は町民のみなさまにご協力いただきながら、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに取り組んでいる、営利を目的としない民間の福祉団体です。みなさまから寄せられた会費は敬老会・福祉体験出前講座などの地域福祉活動を進める上での大切な財源となっております。

7月下旬から8月にかけて福祉推進委員のみなさまが、会員加入と会費納入のお願いのため、各ご家庭を訪問させていただきます。活動の趣旨にご賛同いただき、社協会員にご加入くださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和6年度は賛助会員(町外在住の方等)を大募集いたします

町外在住の方（ご実家が勝央町内の方等）・ご興味をお持ちいただいた方は
勝央町社会福祉協議会までご連絡くだされば幸いです。

会員の種類と会費

会 員 の 種 類	会 費 (いずれも一口)
普通会員 (勝央町に住所を有する方)	1,000円
賛助会員 (町外在住の方)	2,000円
特別会員 (趣旨に賛同していただける会社・企業・自営業の方など)	5,000円
終身会員 (65歳以上の方で死亡などで会員を辞するまで)	(一時払) 20,000円

会費の主な使いみち



敬老会



福祉体験出前講座



ふれあいの会

※お寄せいただいた会費は、全額地域福祉活動に活用させていただいております。
特別会員にご加入いただいた方の氏名・事業所名は社協のHP・広報誌などで
ご紹介させていただきます。

勝央町社協デイサービス通信

3月 ひなまつり
サイコロ投げゲーム お菓子詰めゲーム



4月 お花見ドライブ



美作、湯郷周辺をドライブ



5月・6月 工作 (鯉のぼり・藤・紫陽花)



ボランティアさんによる
マジック・民話



草地さん

皿回し体験しました★



ちゃんちゃんこさん

レクリエーションでは、季節の行事や工作活動、外出支援を行っています。お花見ドライブは「外に出る機会が減ったから嬉しい」と毎年喜ばれています。また、定期的に地域のボランティアの方に来ていただいて、楽しい時間を過ごしています。これからも、皆さんに楽しんでいただけるよう、工夫していきたいと思います☆